

第46回 JBCF 東日本ロードクラシック 群馬大会

JBCFロードシリーズ

Jプロツアー第8戦 / Jエリートツアー第15戦 / Jフェミニンツアー第13戦

【大会実施要項】

- 主 旨** 一般社会の自転車競技に対する正しい知識と理解を深め、サイクリススポーツの進歩を促し青少年の心身の錬磨と高揚を図るとともに、日頃の修練の成果を試し、明日への成長の基礎とするため本大会を行う
- 主 催** JBCF 一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟
- 後 援(予定)** (財)日本自転車競技連盟 (社)自転車協会 群馬県自転車競技連盟
みなかみ町教育委員会 みなかみ町 上毛新聞社
- 主 管** JBCF 一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟
- ツアー協賛(予定)** 株式会社シマノ 株式会社パールイズミ パナソニックサイクルテック株式会社 プリチストンサイクル株式会社 株式会社NIPPO

1.開催日 2012年6月24日(日)

2.開催地 群馬サイクリススポーツセンター：6 kmサーキットコース
所在地：〒379-1411 群馬県利根郡みなかみ町新巻3853番地 電話0278-64-1811
群馬サイクリススポーツセンター公式ホームページ <http://www.gummacsc.com/>

3.スケジュール 6月23日(土)

内 容	開 始	終 了	場 所	対象者		
				選手	チーム代表者	役員
役員受付	14:30		群馬CSC管理棟前受付テント			●
役員打合せ	14:40	15:30	群馬CSC管理棟2階会議室			●
選手受付	15:30	17:00	群馬CSC管理棟前受付テント	●	●	

- (1) 6/23は一般開園日のため、入口で必ずライセンスを提示すること。ライセンスが提示できない場合は、入園料300円が徴収されます。
(2) 6/23は6kmサーキット使用(有料)ができない場合があるので、試走したい場合は必ず事前に群馬CSCに各自が確認してください。
(3) 選手受付は出来るだけチーム代表者等が取りまとめて行ってください。
※ 事前にホームページのレーサーリストで選手のゼッケンNoを調べて来て頂けると受付が円滑に進められます。

6月24日(日)

内 容	開 始	終 了	場 所	対象者		
				選手	チーム代表者	役員
開門(役員)	6:00		群馬CSC入り口			●
開門(選手)	6:15		群馬CSC入り口	●	●	
選手受付	6:30	8:30	群馬CSC管理棟前受付テント		●	
コース試走	6:30予定	7:15	コース(先に受付を完了すること)	●		
監督会議	6:40	7:10	群馬CSC管理棟2階会議室		●	
選手受付(P1)	9:30	10:30	群馬CSC管理棟前受付テント		●	
監督会議(P1)	10:00	10:30	群馬CSC管理棟2階会議室		●	

- (1) 連絡事項等は監督会議にて発表いたします。なお、出席者は各チーム2名までといたします。
(2) 試走はコースクリア後の開始となります。開始時間は役員の指示に従ってください。
また試走時間内は、会場設営や車の進入もあるので、各自、十分に注意して走行してください。

4.競技内容

クラス	スタート	先頭ゴール	表彰式(予定)	所要時間
E3	7:30	8:25	8:55	0h55'
E2	8:45	9:50	10:15	1h05'
F	8:47	9:41	10:15	0h54'
E1	10:10	11:40	12:05	1h30'
JPT スタートインセレモニー	11:55			
P1	12:00	15:30	15:40	3h30'

- ※出走サインはスタートの10分前までに行うこと。
※レーススタート時間、表彰式開始時間は、変更の可能性があるので注意すること。
Jツアー規定により下記を実施するので、対象者は遅滞無くスタート位置に集合すること。
【JPT】 ルビーレッドジャージ着用選手：選手紹介、インタビュー、及び最前列からスタートする権利
個人総合ランキング2~10位：選手紹介、第2列からスタートする権利
ピュアホワイトジャージ着用選手：各選手紹介、第2列からスタートする権利
団体総合1位チーム：チーム紹介、第3列からスタートする権利
【JET】 年間総合ランキング1位チーム：チーム紹介、最前列からスタートする権利
【JFT】 シスターローズジャージ着用選手：選手紹介、最前列からスタートする権利

クラス	レースレイティング	距離	定員
P1	AA	150km / 25周回	150
E1	B	60km / 10周回	150
E2	C	42km / 7周回	150
E3	D	36km / 6周回	150
F	F	30km / 5周回	150

- 5.参加資格 2012年度登録完了者、及びJBCFが特別に認めた者
注) JBCF登録の前提となる(財)日本自転車競技連盟の競技者ライセンス取得の申請済みで、発行が未済の場合、申請を示す書類(申請控え等)を大会受付に提示し、JBCFが認定した場合は、本大会への参加が可能です。

- 6.参加条件 参加者は、交通費、宿泊費、飲食費など各自負担とする。

7.表彰

クラス	優勝	入賞
F	賞状及び賞品 (JBCF規定)	2~3位: 賞状及び賞品※ (JBCF規定)
E2.3	賞状及び賞品 (JBCF規定)	2~6位: 賞状及び賞品 (JBCF規定)
E1	上毛新聞社盾 (予定) 賞状及び賞品 (JBCF規定)	2~6位: 賞状及び賞品 (JBCF規定)
P1	賞状及び賞品 (JBCF規定)	2~6位: 賞状及び賞品 (JBCF規定)

※出走人数が5名以下の場合、1位のみ表彰とする。

- 8.競技規則 (財)日本自転車競技連盟の規則および大会特別規則により実施する。

- 9.競技方法
- JPTはマススタート方式の個人ロードレースとする。
JET、JFTはホームストレッチのスタートより、MOTO審判の先導でヘアピンの先の平坦部までスピードを押さえたローリングスタートと(ヘアピンの場所はマップで確認の事) □
 - 参加者は(財)日本自転車競技連盟公認のヘルメットを着用の事。
 - 検車は行わないので各自の責任で整備する。
出走前に規則違反の整備自転車・使用部品、衣服等が競技役員より指摘された場合にはペナルティの対象になるので注意すること。
※DHバー、スピナッチ等のハンドルエクステンションバーは認めないので注意!
 - フレームプレートは視認性を高め、迅速かつ正確に審判するために、以下のように取り付けること。
* フレームプレートには、直径5mmの穴がピッチ20mmで2箇所あけられている、この穴を使い、シートピラー後部と後タイヤ上部の空間に、走行方向と平行にし、器具でプレート文字列を可能な限り水平に固定する。
* 後輪タイヤ上部とは走行振動によって、接触しないように取り付ける。サドルには直接取り付けないこと。
* 身体形態上の理由により上記の通り取り付けられない競技者は、ライセンスコントロール時にコミッセルに申告する。
 - JETレースと混走のジュニア、ユース選手にはギヤ比制限のルールを適用しない。□
 - 飲食料の補給は、監督会議で通達する。
 - エントリーリストはJBCFホームページで発表します。申し込まれた選手やチーム代表者はJBCFホームページでチェック、および代表者宛のメールで確認すること。
 - ニュートラルサポートをJBCFで準備する(但し先頭集団に対応)。
 - コース内へのチームカーの進入は認めない(P1チーム優先駐車の際を除く)。
 - 各クラスの周回遅れは失格とする。
(基準は、先頭競技者が審判塔後ろのコースに姿が見えたとき、審判塔前のラインを通過していない競技者)

- 10.注意事項
- JCFライセンス不携帯□
大会へのライセンス不携帯については、何らかの手段によりJCF 競技者登録されている事が確認出来れば、そのレースの出走を許可する。
 - 受付時にはライセンスの確認をする、競技終了後には必ずフレームプレート、計測タグを返却すること。
計測タグ等を返却しない場合は実費請求とする。(ボディゼッケンは返却不要)
なお受付時には計測タグ、フレームプレートとボディゼッケンを配付する。
(ボディゼッケン用の安全ピンは必要な者へのみ配布する)
 - 競技中に於ける傷害、疾病については応急処置をとるがそれ以後の処置については本人の責任で行うこと。即ち医師などの治療費については、初診料より本人負担になるので健康保険証を持参すること。
 - 競技者の服装
アームウォーマーの着用はシーズン通して許可する。レッグウォーマーの着用はJCFのルールで原則は不可であるが、着用を許可する場合のみ監督会議やコミュニケにて発表する。通常のレーサーパンツは膝上までのパンツの事で、膝が出ている必要がある。なお、怪我の治療などのため特別にレッグウォーマーの着用を要求する者は、出走サインまでに審判長・競技委員長に申し出ること。
 - 競技走行中の撮影
安全の観点により、競技走行中の競技者による撮影行為は禁止する。機器の取り付け・撮影行為の確認により競技者はDNQ(=失格)扱いとし、競技者・チームに対してペナルティを科す。後日、動画サイト等にアップロードされていることが確認された場合も同じ対応とする。
 - 各レースで発生したすべてのペナルティについては、リザルトに表記し会場にて掲示する。掲示された対象選手のチーム代表もしくは代理者は、ペナルティ料(以前のレースであれば、それも含め)を大会受付にて支払うこと。支払いが完了するまでレースの出場を認めない。コミュニケ、リザルトに表記する。
 - 出走サインの無記入
出走サインを時間内にしなかった場合、その選手は出走することが出来ない。
ただし、出走サインは契約書であり、規則、ドーピング規定を遵守するという意味合いがあるため、以下のように運用する。
クラス P1、E1、E2 : 出走サイン無記入の者は、DNQ扱いとする。
クラス E3、F、Y1、Y2 : 出走サイン無記入の者は、大会参加料と同等のペナルティを科すことで特例として出走を認める。但しこのE3、F、Y1、Y2への特例は、シーズン中、一度限りとし、二度目よりはDNQ扱いとする。
 - 入賞者が無断で表彰式に参加しないときには、*ペナルティを科す。事前連絡、代理は除く。
*ペナルティ: 「JCF付表3 36.公式式典に参加しない 競技者: 100\$fr+賞金の没収」
 - 異議の申立ては出来ない。

- (10) レーススケジュールは変更することがある。
- (11) 予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能と競技委員長が判断した場合、大会を中止または内容を変更することがある、この場合参加料は返金しない。
- (12) JPTの参加チーム全てに、優先的に駐車する権利を付与する（各チーム2台分のスペース）。□
- (13) 選手は、当人の氏名、生年月日、所属、競技成績、競技歴などの個人情報及び肖像が、大会のパンフレット、リザルト、大会に関連する広報物、報道及び情報メディアにおいて使用されることを了承する。
また、選手は印刷物、情報メディアなどにより当人の肖像を利用することを承諾し肖像権等の権利主張を行わない。

11. ツアーポイント 規定のレースポイントを付与する。

12. 参加料 男子 6,000円/名
 女子 3,000円/名
 ユース、ジュニア 3,000円/名

13. 申込方法 JBCF公式ホームページから申込み（エントリー）を行ってください。 <http://www.jbcf.jp>
レース参加料はチーム単位で、事前にお届け出済みの郵貯口座から、7月2日に引落しいたします。
なお、期日に引落しができなかった場合は、当該大会および以降の大会に出走いただけない場合もございます。
必ず引落日前に口座残高のご確認をお願いいたします。

14. 申込み締切日 6月7日（木） エントリー締切
& 参加料引落日 7月2日（月） レース参加料引落日
※レース参加料の返金はいたしません。

15. エントリーに JBCF 事務局
関する問い合わせ先 info@jbcf.jp
※問い合わせは、全てEメールとします。

16. レースに関する JBCF我孫子事務所
問い合わせ先 ・メール
 ・電話：04-7189-0100 FAX：04-7189-0022
 ※電話による問い合わせは月曜日～金曜日の9:00～17:00までとします。

17. 宿泊 宿泊の手続きは各自でおこなって下さい。

18. 会場へのアクセス 会場(群馬CSC)は右記ホームページにて各自確認のこと。 <http://www.gummacsc.com/>